

成人は町の大黒柱 すすんで地域に関わろう ~成人教育推進目標~

「第8回我がまち湧別町のお宝をたずねる旅」に参加してみませんか

「我がまち湧別町のお宝をたずねる旅」は、見過ごしてしまいがちな“町のお宝”にスポットを当て、そのお宝の魅力や価値を知る町の人に案内していただくバスツアー形式の旅です。

今回の旅は、登栄床地区のお宝をたずねます。第1種漁港として数年前までは、日本一の規模を誇り、今も北海道のホタテ漁を支える「登栄床漁港」。北海道で唯一の“竜宮伝説”の誕生を伝える重厚な石碑と景観が広がる「竜宮台」。最新の“湧別町ガイドブック”から消えた「サギ沼原生花園」です。

今回も、登栄床自治会長・町元さんをはじめ、普段伺えないおすすめ案内人の貴重な案内で大切な郷土のお宝をたずねます。ぜひご参加ください。



《たずねるお宝とおすすめ案内人》

登栄床漁港	町元 直春さん（登栄床）
竜宮台	嘉藤 晃男さん（錦町）
サギ沼原生花園	YU-PAL（ゆうべつアウトドアクラブ）

- 【主催】 ふるさとから学ぶ会、湧別町教育委員会（共催）
 【協力】 ゆうべつアウトドアクラブ YU-PAL
 【内容】 バスツアー形式で、おすすめ案内人の案内で町のお宝をたずねます。
 【実施日】 **6月22日（土）** ※雨天決行
 【参加料】 200円（飲み物、資料代） ※高校生以下は無料
 【集合】 どちらか都合のよい場所にお集まりください。
 ●文化センターTOM 午前9時00分集合 9時10分出発
 ●文化センターさざ波 午前9時10分集合 9時20分出発
 3時間程度、午前中で終了予定です。
 【定員】 先着45名 ※バスの定員により45名です
 【申込締切】 **6月19日（水）**
 【申込先】 教育委員会社会教育課社会教育グループ（Tel5-3132）まで
 電話でお申し込みください。

芸術・文化は未来を生きるヒント 創造力と豊かな心を育てよう ~芸術・文化活動の推進目標~

一般財団法人北海道公立学校教職員互助会札幌交響楽団公演事業 湧別町合併10周年記念 札幌湧別公演

札幌交響楽団は、1961年に発足し、北海道唯一のプロ・オーケストラとして、「札幌」の愛称で親しまれています。透明感とパワフルな表現力が融合しているサウンドは、まさに、雄大な北海道を体現しているオーケストラと言えます。今回は、迫力ある本格的なフル・オーケストラサウンドを町民の皆様にお届けします。ぜひご来場ください。

【日 時】 7月28日(日) 開演17時
(開場は30分前) 2部構成(休憩あり)
※託児所は設けておりません。

【会 場】 文化センターさざ波 (Tel5-3189)

【出演者】 札幌交響楽団(指揮:松本宗利音)

【主 催】 湧別町、湧別町教育委員会、
一般財団法人北海道公立学校教職員互助会、
公益財団法人札幌交響楽団

【料 金】 無料(整理券を下記配布先で配布、
原則1人2枚まで) 全席自由席

【整理券配布先】 文化センターさざ波・TOM、役場上湧別庁舎、教育委員会社会教育課

【お問い合わせ】 社会教育課Tel5-3132



©Y. Fujii

開催間近!ペネロペのなかよし音楽会

良いもの見よう聞こう会主催の「ペネロペのなかよし音楽会」の開催まで2週間あまりとなりました。お誘い合わせのうえ、ぜひご来場ください。

今年、絵本の日本語版出版15周年を迎え、NHK Eテレにてアニメも親しまれている「ペネロペ」の楽しい音楽会です。ペネロペ、リリーローズ、セザリーヌ、歌のお姉さんと一緒に、歌やダンスで遊みましょう!子どもたちが大好きな童謡から、誰もが聞いたことのあるクラシックの名曲を、ピアノ、バイオリン、フルートなどで生演奏します。小さなお子様から大人まで楽しめるステージです。

【日 時】 6月8日(土) 開演11時(開場は30分前)
第1部(約30分) 休憩(15分) 第2部(約30分)
※託児所は設けておりません。

【会 場】 文化センターTOM (Tel2-2188)

【出演者】 ペネロペ、リリーローズ、セザリーヌ、歌のお姉さん

【主 催】 良いもの見よう聞こう会(湧別町芸術文化奨励事業)

【後 援】 湧別町教育委員会

【料 金】 全席自由席 一 般 1,000円(当日券500円増)
中学生以下 500円(当日券300円増)
鑑賞会員 800円



©Gallimard Licensed by N.A.

※お子様ひざ上の場合無料(但し、お席が必要な場合は有料)

【プレイガイド】 文化センターTOM・さざ波、役場上湧別庁舎、イワイ、荻原商店、
チューリップの湯ほかで好評発売中!

【お問い合わせ】 事務局(社会教育課Tel5-3132)

【演奏予定曲】

※出演者・楽器・曲目は変更になる場合があります。

- おはようペネロペ ●わらのなかのアヒルさん ●天国と地獄 ●アイスクリームのうた
- ほしぞらカーニバル ●おもちゃのチャチャチャ ●ピクニック ●おもちゃの兵隊の行進曲
- うっかりペネロペいっしょにあそぼうよ ●メリーさんのひつじ ●ドレミのうた
- おおきくなったらなんになる ●もりのくまさん ●わたしのお気に入り

明日の元氣は、きょうのスポーツから みんなで体を動かし楽しもう～スポーツ振興の推進目標～

さわやかな初夏の湧別を駆け抜けるランナーにご声援をお願いします!!
～第34回サロマ湖100kmウルトラマラソンは6月30日(日)に開催!～

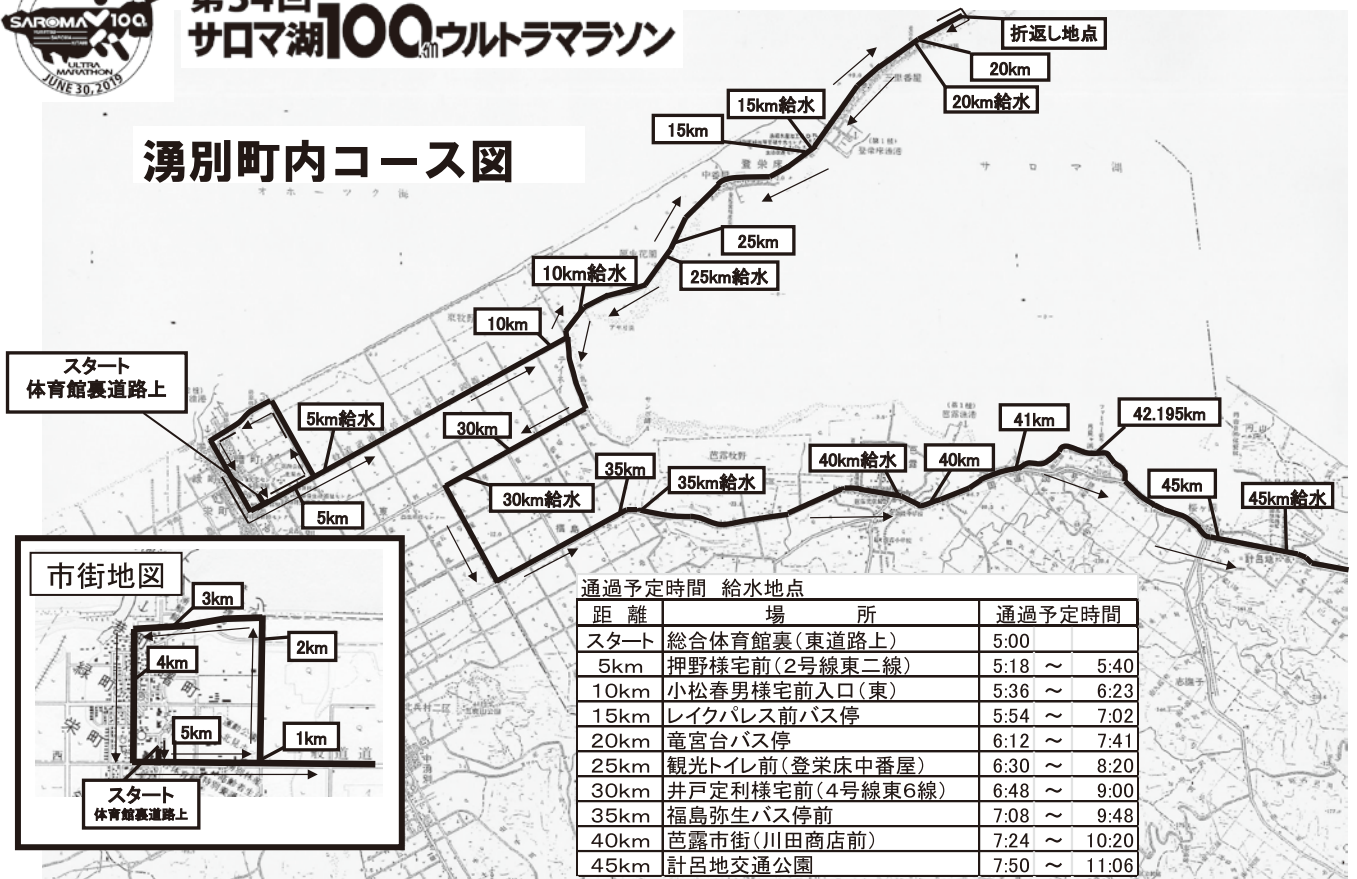
今年で34回目の大会となる「サロマ湖100 kmウルトラマラソン」が全国各地より3,550人のウルトラランナーが集結し、100 km先の北見市常呂町のゴールを目指して走ります。今年も沿道でのたくさんのご声援をお願いします。なお、コースにつきましては、下記のコース図となっております。

大会開催中、町民の皆様には何かとご不便、ご迷惑をおかけしますが、スムーズな大会運営へのご理解とご協力をよろしくお願い致します。



第34回 サロマ湖100kmウルトラマラソン

湧別町内コース図



「レ・エッセイ」社会教育委員さんのある一日 第104回

黄色い帽子と黄色いランドセルカバーの一年生をみると“ヒヨコ”を連想してしまいます。期間限定の可愛さとドキドキしながら見送った頃が懐かしく思い出されます。

時季、年齢を問わず、新しい環境へ向かう人に不安は付き物。でもそれ以上の夢や希望が背中を押してくれます。迎える側の方も相手の人となりが判らず、苦悩する事も沢山あると思います。

私が心に留めている言葉ですが“人を憶測せず尊重すると信頼関係を築くことができる”との事です。お互いの少しの心掛けで見方も変わるのではないのでしょうか。

先日見かけた“ヒヨコ”が、先生としっかりつないだ手を見て、思いをめぐらせておりました。

社会教育委員 多田 恵美子

ちよいトレ☆教室! ~ No.1 ~ (運動指導職員が連載します)

日々、私達の生活において「トレーニングに関する情報」が蔓延している中で、周りの環境を活用して運動を心がければ、筋肉を刺激でき結果として運動になっていたことが少なくありません。楽しんで運動を避けるのではなく、あえてカラダを使えば、エネルギー消費量が高まり、太りにくいボディーが手に入ります。

自己紹介 湧別町の皆さん、はじめまして。

4月1日より湧別町教育委員会で運動指導職員として採用されました、原 茉畝はら まほと申します。3月までは山梨学院大学でスケート部に在籍しスピードスケート選手としてやっていました。小さい頃から水泳やバレーボールなど多くのスポーツを経験し、特にスピードスケートはアスリートとして長年やってきたので、運動に関することなら、なんでも聞いてください。趣味はスポーツ観戦です。野球・相撲・バレーボールなど、スポーツ全般を見るのが好きです。



ちよいトレ☆ 階段でお尻を引き締める!

階段を使うことは、足腰の鍛錬や心肺機能の向上にとっても効果的です。階段を見かけたら、まずは何も考えずに登ってみてはどうでしょうか? 段差はほどよい高さで、ずしりと足腰に効いてきます。階段の場所により異なりますが、1往復するだけでも若干心拍数が上昇します。筋力の維持、心肺機能の向上を目指す場合は、20段を5往復するのが目安です。水分補給も忘れずに!



湧別町民の皆さんへ

日常生活の中から得られる筋肉への働きかけをうまく利用し、健康的なカラダづくり、そして体型維持・向上を目指していきましょう。ちょっとだけでも、それが積もれば何とやら。カラダづくりは日常生活から始まっているのです。

運動指導職員 原 茉畝

高齢者は町の知恵袋 豊かな経験を地域で生かそう ~高齢者教育推進目標~

チューリップ生きがい大学開講式を行いました。

開校2年目を迎えたチューリップ生きがい大学が、4月25日、文化センター TOM で平成31年度(令和元年度)の開講式を行いました。今年の学生は昨年より25名ほど少ない170名となりましたが、出席した学生は新たな一年の始まりに期待を寄せていました。

式では、学長である阿部 勉教育長から、今年が湧別町合併10周年を迎えることとあわせて、「大学での活動で地域を越えた交流、つながりが生まれてきた。そのことが学生皆さま一人一人の支えとなり、生きがいともなることを期待しています。」との挨拶があり、開講式後には学生自治会の総会も行われました。

これから大学は、講演会や施設見学などの学習会を月1回程度行うほか、研修旅行やクラブ活動発表の会、クラブ活動などで学びと交流を深めていきます。また、小学生との昔遊びや中学生とのクラブ活動交流など、異世代交流も計画されています。

なお、「チューリップ生きがい大学」では、途中入学も歓迎しています。仲間づくりや健康維持、さらにはみなさんの豊かな経験や知識を生かす機会として、町内に住むおおむね60歳以上の方ならどなたでも入学できます。お問い合わせや見学を希望される方は教育委員会社会教育課(Tel5-3132)へお電話ください。



図書館は町民の憩いの場 みんなで学び楽しもう ~図書館活動推進目標~

ご存じですか? 「ブックスタート」

1992年にイギリスで活動が開始した「ブックスタート」は、絵本を開くひとときを全ての赤ちゃんと共に楽しむために発案された事業です。全国では現在1,038市町村が行っています。その中でも湧別町が2007年から取り組んでいる特色は、かわいいキルト生地の手作りバックに入れてプレゼントしている事です。このバックは、キルトの柄と手提げ紐・ポケットの付け方等を工夫して、ひとつひとつデザインが違ってきます。平成30年度は55組に手渡しました。バック製作は、「ルピナスの会（宮澤道代表）」のボランティアが行い、チューリップ型の名札マスコットは、湧別高校ボランティア部の生徒が作っています。ボランティアに興味があっても、なかなか行動を起こせなかったという方も、自宅で空いた時間に協力できると、楽しんでいるそうです。

湧別町に生まれた赤ちゃんのために、一般の方だけでなく、地元の高校生が関わっているこの取組内容が評価され、2017年には文部科学大臣表彰を受けています。

3月26日に行われた4か月健診の会場に来ていた親子は、「上のお兄ちゃんの時にもいただきました。お気に入りの絵本を何度も読んでと言ってくる本が大好きな子になりました。」と話していました。バックを宮澤道代表から手渡した後、読み聞かせグループの「リーディング倶楽部たんぽぽ」のみなさんが一人一人に絵本を読み、楽しい時間を過ごすことができました。



こどもの読書週間特別展示を行っています。

「子どもの読書活動推進法」は、2001年12月に公布・施行され、国と自治体には子どもの読書推進に関する施策の策定・実施の責務を有することが明記されました。この「子どもの読書活動推進法」により、4月23日が「子ども読書の日」と定められました。本を読む楽しさを知っていることは、子どもの成長にとっても大切なことです。「こどもの読書週間」は、大人が本を子どもに手わたす週間でもあります。図書館では、特別展示を行います。ぜひ、ご家族揃ってご来館ください。

また、湧別図書館では、6月1日～7月20日に、一般書店では現在入手できない絶版になった蔵書を展示する「特別展示 絶版本」を実施する予定です。

テーマ 「真珠まりこの世界」
日程 4月20日～6月16日
場所 中湧別図書館



テーマ 「ようちえん絵本大賞」
日程 4月26日～5月30日
場所 湧別図書館



教科書展示会を開催します。

保護者や町民及び教育関係者の皆さんに実際に教科書を手にとってもらい、理解を深めていただくため、現在小・中・義務教育学校で使用している教科書及び令和2年4月から使用予定の教科書の見本を下記のとおり展示いたします。ぜひこの機会にご覧ください。

開催場所	期間	時間	備考
文化センターさざ波ロビー	6月14日(金)～6月27日(木)	午前9時～午後10時 (月曜日は午後5時まで)	
中湧別図書館	6月28日(金)～7月9日(火)	午前10時～午後6時	7月1日、2日、8日は休館日です

郷土館ガイドの展示開設が始まりました♪

博物館だより
一ふるさと館 JRY・郷土館一
【第113号】

今年も郷土館ボランティアガイドが展示解説を行います。展示物の解説をしてくれるガイドの方々は、湧別の歴史に詳しい人ばかり!お話を聞きながら見学すると湧別の歴史がぐっと身近に感じられます。郷土館は体育館に併設されているのでお気軽にお立ち寄りください♪

郷土館で展示解説をしてくれるボランティアガイドは、こちらの4人です!



草薙 春雄さん

漁業の道具を通じ、町の漁業の歴史を紹介しています。



清水 弘一さん

戦後から現在の街並みまで、町の発展をご説明いたします。



竹内 洋嗣さん

石器(湧別技法)やナウマンゾウ化石、アイヌ語地名を調べています。



柳澤 勝彦さん

町の歴史だけでなく、現在の町の魅力情報も発信しています。

ガイドさんの話はいつ聞けるの?

期間：5月～9月の日曜日
時間：午前9時～午後4時
*都合によりガイド不在の場合もあります。



郷土館の開館日・時間

曜日：毎週火～日曜日
*月曜が祝日の場合は開館
時間：午前9時～午後4時30分
(入館は午後4時まで)



*ガイド不在の時間帯では、郷土館の入口が施錠されている場合があります。その場合は湧別総合体育館の事務室にお問合わせください。



ガイドさんからどんな解説が聞けるの?

展示してある昔の道具について、ご自身の経験等を交えながら分かりやすく解説してくれます。1人で見学するよりも、昔のくらしが良く分かります。展示資料についてだけでなく、見学中に気になった昔のくらしについてもお気軽にご質問ください♪



郷土館はどんな展示があるの?

郷土館は湧別地区の歴史について、昔の道具を展示して紹介しています。展示の特徴は山や海の動物のはく製、遺跡から出土した石器・土器が多いことです。そのほか、昭和時代を中心とした道具も産業ごとに分かりやすく展示され、大正時代の民家も移設されていて昔のくらしが分かります。

遺跡が見つかったらご連絡を!



雪もすっかりとけ、各地で土木工事が行われる時期となりました。そこで工事関係者の方々にご注意いただきたいのが、遺跡(別名：埋蔵文化財包蔵地)の発見です。遺跡ではない場所で工事を行っている時でも、まれにヤジリなどの石器が発見されることがあります。その場合は速やかに作業を中止し、文化財保護法に従って教育委員会(ふるさと館 JRY)に届出いただく必要があります。町の大切な歴史財産を保護するため、ご協力をお願いいたします。

湧別町生涯学習情報「湧く湧く」2019年5月号 No.113

編集発行…湧別町教育委員会 社会教育課 〒099-6404 北海道紋別郡湧別町栄町 219-1
<http://www.town.yubetsu.lg.jp/st/70kyouiku/index.html>

印刷…北湧印刷(湧別町緑町) 令和元年5月24日発行

記事へのお問い合わせは

- *社会教育課社会教育グループ…01586-5-3132
- *湧別図書館…01586-5-3122 中湧別図書館…01586-2-3150
- *ふるさと館 JRY…01586-2-3000